

[2006 **10** October
第 32 号
Vol:32]



けろ

市政だより

GERO
CITY
INFORMATION



大きいね 秋の実り

9月7日、菅田保育園の園児が保育士や保護者とともに金山町菅田桐洞の星屋和彦さんの果樹園を訪れ、ナシ狩りを体験。園児が自分の手でナシの実をもぎ、秋の実りを味わいました。



飛騨美濃合併**130**周年

CONTENTS

- 特集
 - 下呂市の保育が変わります... 2 ~ 5
 - 市政ニュース..... 6 ~ 9
- ほっとピックス.....10 ~ 11
 - 図書だより・こちら110番...12
 - この人・五の池小屋だより...13
- 暮らしの情報あれこれ.....14 ~ 17
 - こんにちは市長です.....18
 - 人の動き.....19
 - わたしたちのまちづくり.....20



萩原南保育園整備事業

木造平屋建一部鉄骨造

延べ面積 2,322㎡(平方㌿) 入所定員 220人

工期 平成17年9月～平成18年9月

事業費 6億2千675万円

(県補助2千776万円、合併特例債5億6千900万円、
市負担2千999万円)

9月下旬に完成した萩原南保育園。地元産材をふんだんに使用しています。

国の補助金減額や、少子化による入園者の減少などにより、下呂市の保育が変革を求められています。

市では、財政事情や子育て支援の観点から、保育園の統合と民営化によって、この状況に対応しようとしています。

今月号では、民営化へと進む保育についてお知らせします。

下呂市の 保育が 変わります



金山保育園整備事業

鉄筋コンクリート2階建(内装木質化)

延べ面積 2,442㎡(平方㌿) 入所定員 200人

工期 平成18年9月～平成19年10月

事業費 6億3千850万円 取り壊し、備品購入等未確定部分。

(県補助1千803万円、合併特例債5億8千900万円、
市負担3千147万円)

来年10月完成予定の金山保育園完成イメージ図

▼木をふんだんに使った教室、廊下



発達支援施設「さくらんぼ教室」の事務室、電磁調理器具も完備



未満児保育用のトイレ



遊戯室は天井が高く、冷暖房完備

萩原南保育園、 来春から公設民営で



萩原南保育園は、JR飛騨萩原駅近くに先月、完成しました。来年4月からは、NPO法人「サン・はぎわら」（松山則樹理事長）に運営が任せられ、市としては、初めての保育事業の民営化となります。

なぜ、民営化が必要か



どの市町村も、保育事業は、重要な子育て支援と位置づけ、国の基準より保育料を抑え、その不足分を税金で補っています。しかし、市の財政状況が悪化するなか、保育運営費が、市の財政をさらに圧迫することが予想されます。しかし、一時保育、延長（時間外）保育など新たなサービスを望む声は、年々多くなっており、これらのニーズに応えるには、さらに費用がかかります。

市では、この課題に対応するため、民営化を決めました。

民営化のメリットは



民営化の大きなメリットは、次の3つがあります。

民間の知恵と力が加わることで、少ない経費で効率の良い保

育園の運営が期待されます。

により節減された費用を財源に、延長保育や未満児保育、一時保育の新たなニーズに対応。充実したスタッフで、より質の高いサービスが提供できるものと期待されます。

現在、市内保育園には、雇用の不安定な臨時保育士が半数以上を占めています。民間で職員を確保していただくことで、雇用の安定を図ることができます。

保育料はどうなるの



民営化された保育園も、保育料は市の基準に沿って算定されるので、市営保育園と変わりません。

町村合併による経過措置として、一部保育園で負担調整がとられてきましたが、本年度で終了するため、平成19年度からは、所得に応じた区分を細分化し、より公平な保育料とするため見直しを進めています。

保育園の統合も



少子高齢化の傾向は、下呂市でも顕著に現れ、各園で園児が減少しています。

就学前に、集団生活に慣れることが、保育園の大切な役割ですが、同

級生が数人しかない保育園もあります。

また、園児の数が少なくても、複数の保育士が必要であったり、光熱水費などのコストもかかります。

市では、保護者、議会、関係団体と協議し、萩原地域では、来春から、園児の少ない山之口保育園を萩原北保育園に、西上田保育園を萩原南保育園に統合します。金山地域では、金山市民会館周辺整備のなかで、金山保育園を新築。平成20年春に、下原保育園、菅田保育園、東保育園を金山保育園に統合することになっています。

統合での 園児への配慮は

園児への配慮は



統合される小規模保育園の園児が、速やかに新しい環境に慣れることが大切です。

園児の抱く不安を少しでも減らすため、これまで西上田保育園の園児が毎月1回、萩原南保育園を訪ねたり、萩原南保育園の保育士が、園児の顔を覚えるため、西上田保育園を訪ねたりするなどの交流保育を進めてきました。

金山でも同様に、今後、交流保育などを行い、園児の環境変化に配慮していきます。



NPO法人 サン・はぎわら
松山 則樹 理事長

「町村合併、地方の景気低迷は、まさに何とも言えない閉塞（へいそく）感を漂わせているように感じます。」

NPO法人「サン・はぎわら」は、古里を愛する方たちのノウハウ、経験を生かしながら、人材、伝統、文化など有形、無形を含めた地域全体を大切にしていきたいと願う団体です。

行政の行うことを傍観することなく、市民がまちづくりの主役となる自立した市民像を目指し、行政とともに、より良い萩原を、地域の皆さんと一緒に創り上げていこうとしています。

保育事業に参画したのも、その思いからです。将来を託す子どもたちを立派に育てたい気持ちには、熱いものがあります。地域の皆さんの声を拝聴しながら、地域のなかの保育園として、親しまれるよう努めます。

サン・はぎわらは、当面、保育とあつたか広場の運営を軸に、萩原地域のために活動していきます」

萩原南保育園の指定管理者にNPO法人サン・はぎわら

市では、萩原南保育園を運営してくれる指定管理者を、民間業者、NPOなどの団体を公募し、審査、協議を重ね、議会の承認を得て「NPOサン・はぎわら」に決定しました。サン・はぎわらのお二人に、その思いを伺いました。



NPO法人 サン・はぎわら
今井 正勝 理事
(平成19年4月から、萩原南保育園長)

「私たちの保育は、市の保育方針に沿ったものです。地域行事や自然を生かせたらと思います。園の運営については、情報公開を原則に、地域の中の保育園であることを使命とします。」

児童憲章のなかで、『児童は、人として尊ばれ、社会の一員として重んぜられ、よい環境の中で育てられる』とあります。お預かりする萩原南保育園では、園児の個性が尊重され、保育士たちの個性が発揮できる、明るい保育園にしたいと思っています。

現在は、市内の保育園の協力を得て、保育園の日常を見聞しています。感じるのは、園児たちの元気、素直さ、元気いっぱい園児を扱う保育士の大変さです。そして、はじめて、集団生活を学び、小学校へつなぐ意味での保育事業の大切さです。

市の協力、支援、指導を受けながら、私たち（地域）が目指すサービスが提供できるよう努力していきます」

通園バスは市が確保



萩原、金山地域の保護者への説明会のなかで、多く寄せられたのが通園に関する意見です。

現在、通園は保護者の責任で行われています。その方法はマイカーでの送り迎え、コミュニティバスや市営バスの利用、保護者会で通園バスを委託するなど、その対応はさまざまです。

通園バスの添乗員についても、保護者会等に対応しています。委託したり、保護者が添乗しますが、その頻度にも格差がみられます。

保育園の統合では、通園バスの確保が大きな問題です。これからは、統合で遠距離通園を余儀なくされる地域を優先的に、添乗員の対応も含め、市が責任を持って、通園対策に取り組めます。

コラム【指定管理者制度】

平成15年9月、地方自治法の一部改正により、公共施設の施設管理・運営を、営利企業やNPO等を含む民間事業者が代行できるようになりました。この制度が「指定管理者制度」です。

福祉、文化、体育施設や公営住宅などの管理・運営を民間事業者が行うことができ、公の施設が十分に活用され、住民にとってより使いやすいものになること、管理費用が低廉となること、市民活動が盛んになることなどが期待されています。

子育て支援センター を設置

を



市民のニーズに応え、長時間保育、一時保育、子育て支援センターを設けていますが、今後、統合し、整備した保育園を中心に、未満児保育、延長保育を取り入れていく計画です。

子育て支援センターには、ベテラン保育士などを配置し、子どもの発達に関する悩みなどの相談窓口として、就園前の保護者の方々も積極的に利用していただいています。

金山保育園統合までの スケジュール



新金山保育園スケジュール

18年 9月	仮設園舎建設着工
11月	金山保育園児、仮設園舎へ引越
19年 10月	新金山保育園建設着工
11月	完成
20年 4月	新園舎へ引越し、4園統合新体制でスタート

下呂市の今後の保育



保育園の民営化や保育園統合は、保護者や地域の皆さんに大きな影響

をあたえる取り組みです。

これまで、「健全な保育環境の提供」や「同じ経費でよりよいサービスの提供」の視点から述べてきました。さらに、経費の視点から見た場合にも、園の統廃合や民営化の課題が浮かび上がります。

今、保育園統合や民営化をしておかないと、今の子どもたちが大人になつたときに、より大きな負担を強いる結果を招きかねないからです。

保育園の運営費の総額は、約6億9千万円ですが、保育料収入は、その3分の1の約2億1千万円です。残りの3分の2は、税金で運営されています。

一方で、保育サービスの充実が求められており、これに応えれば、当

然運営費用は高くなります。

「保育サービスの充実」と「保育料の税負担」のバランスを考えたとき、保育園統合や民営化を進め、保育に係るコストを下げる必要があります。と、おわかりいただけると思います。

左の表のように、全園児で、20人前後の保育園も見られることから、今後、下呂市では、8園（萩原2、小坂1、下呂3、金山1、馬瀬1）に統合する構想をもとに検討を進めています。しかし、民営化を含め、統合には、保護者の十分な理解を得ることが不可欠であるため、今後もさらに検討を重ね、計画を慎重に進めていきます。

市内各保育園の園児数の推移
(単位：人)

地域名	園名	17年度	18年度	19年度	20年度
萩原	萩原南	131	136	167	162
	萩原北	106	103	91	87
	萩原中	54	42	38	29
	宮田	40	43	44	46
	西上田	21	17	—	—
小坂	山之口	10	10	—	—
	小坂	68	67	73	73
	湯屋	21	19	18	16
	わかば	233	209	229	222
	みのり	63	65	62	57
下呂	白草	38	40	45	45
	上原	18	22	21	24
	中原	28	26	24	20
	中山	77	76	72	146
金山	下原	36	36	30	—
	菅田	25	20	25	—
	東	11	31	25	—
馬瀬	わかあゆ	41	32	32	28

平成19年から、西上田は萩原南へ、山之口は萩原北に統合。平成20年には金山4園が金山に統合。
平成19、20年度は推計です。

平成19年度保育園の入園申込み

来年4月から保育園に入園を希望されるお子さんの入園申込書を配布します。保護者の方は、入園を希望される保育園で申込書をお受け取りください。年度途中での未満児保育希望を含みます。

平成19年度から、西上田保育園は萩原南保育園に、山之口保育園は萩原北保育園に統合となります。また、萩原南保育園は新年度から、公設民営化しNPO法人「サン・はぎわら」の運営となります。

金山保育園は新園舎建設のため、来年秋まで仮設園舎でのお預かりとなります。

- 申込書配布日 10月16日(月)、17日(火) 10時～15時の間
- 配布場所 入園希望の保育園
- 問合せ先 子育て支援課 52-2900(内線520～522)



市総合防災訓練を実施

13000人が訓練に参加

大地震を想定した市総合防災訓練を9月3日、市全域で実施し、市民約13000人が参加しました。

各地域では、自治会が主体となつて、住民の避難訓練や炊き出し訓練、消火栓や防火水槽の点検などが行われました。このうち森区では、水道環境部と合同での常用飲料水の供給訓練も行われ、参加者が防災意識を高めました。

市役所では、職員が災害時のそれぞれの役割を再確認したほか、県情



訓練現場の状況がモニターで災害対策本部に



森区で行われた給水訓練

報スーパードライウェイを利用して、

災害対策本部が設置された下呂庁舎と各振興事務所とを結び、それぞれの現場からモニターを通して災害情報などを市長に報告。各地域の状況が対策本部に寄せられ、災害の把握、担当部署への指示伝達が行われました。

市の訓練終了後には、消防団の各方面隊が火災防衛訓練などを実施。団員は機械操作、情報伝達などの訓練を行いました。【総務部・総務課】

馬瀬で敬老会開催 参加者の長寿をお祝い



9月4日、市内のトップを切って馬瀬地域で敬老会を開催しました。会場の馬瀬中央公民館には75歳以上のお年寄り80人が参加。式典では米寿を迎えた方に記念品が贈られました。

式典の後には、保健師が「健康体操」を指導（写真）。歌に合わせて指を動かす体操では、ついつい間違えてしまう参加者が続出。会場が笑い声に包まれました。

敬老会は10月中旬まで、市内各地域で開催されます。【健康福祉部・福祉課】

民俗資料など2,000点を展示 金山振興事務所内に「金山郷土館」

10月2日から、金山振興事務所内に金山郷土館が設けられます。

郷土館は、事務所内のロビーや空き会議室を有効利用。金山地域の古文書や民具など、旧金山町郷土館に保存・展示してあった約2,000点を展示します。

展示コーナーは事務所の建物1階と2階、4階。1階と4階には、それぞれ2箇所の展示スペースを設け、駕籠（かご）や養蚕器具などの大型の民具や古文書を、2階には江戸時代から昭和初期にかけての民具などを展示します。

【教育委員会・金山教育室】



山寺サミットを開催 大威徳寺の謎に迫る

山岳寺院やその遺跡の保護、活用策などを話し合う「山寺サミット in 下呂温泉」を8月26日、27日の両日開催しました。

26日には御厩野にある大威徳寺跡の発掘現場を公開。約100人の参加者が発掘調査の成果を見て回りました。

翌27日には、森のJ A H

だエーピックで基調講演や活動報告が行なわれたほか、「大威徳寺の謎を追う」と題したシンポジウムを開き、有識者が、意見を交換しました。

市では、この大威徳寺跡を国指定史跡に申請し、史跡公園としての整備を進める方針です。

【教育委員会・社会教育課】



さまざまな持論が展開されたシンポジウム

市景観条例策定委員会 美しい景観づくりを目指して

市の美しい景観の保全と新たな景観づくりの推進を図る、市景観条例の第1回策定委員会を、8月28日に萩原庁舎で開催しました。

委員は自治会連合会や観光協会、商工会の役員と市幹部職員の29人。委員長には下呂温泉観光協会の山岸政雄副会長が、副委員長には馬瀬地域自治会連合会

の二村正美会長と、萩原町商工会の小池正勝専務理事が選出されました。

委員会では今後、12月までに条例案を決定。また、来年度までの2年間で、4

部会からなるワークショップを設置し、市民と行政との協働により、市景観計画」を策定する予定です。

【建設部・建設課】



あいさつに立つ山岸委員長

市政見学バスに18人が参加 污水处理施設などを見学

8月27日に「市政見学バス」を実施し、市内からの18名の参加者が市の施設などを見学しました。

参加者はまず、萩原町花池に今年3月完成した萩原污水处理センターを見学。市職員が、污水处理の仕組みなどを説明しました。続いて金山振興事務所庁舎内にある下呂ケーブルテレビ（CATV）放送施設では、職員が現在市が進めている通信基盤整備事業について説明。参加者は番組を収録するスタジオに入り、キャスターが座る位置からモニター画面を眺めるなどしました。

その後金山町卯野原の岩屋ダム管理所と、馬瀬川第一発電所を見学。水資源開発機構、中部電力の職員がそれぞれの施設の仕組みなどを説明しました。

【企画部・秘書広報課】



萩原污水处理センター



CATV 放送施設内のスタジオ

鳥獣害対策協を設立 野生動物農作物を守るために

市では、イノシシやサルなど野生動物からの農林作物被害の軽減と、人と野生動物が共生できる里山づくりを目指し、「市鳥獣害対策協議会」を設立しました。委員は市内の猟友会長や農事改良組合長ら13人。

組合の今井辰夫組合長が、副会長に下呂農事改良組合の栃本弘明組合長が選出されたほか、一斉駆除による個体数の調整などについて意見が出されました。協議会では被害状況を踏まえ、今後も調査研究や意見交換を重ね、市へ施策の提言を行っていきます。

【農林部・農務課】



市長から委嘱状を受け取る委員

県へ要望書を提出 下呂温泉病院の充実を求める

市は県立下呂温泉病院の医療体制の充実や早期の新築移転を求める要望書を、9月22日、古田県知事に提出しました。

要望は下呂市や高山市、中津川市、郡上市など8市町村長とその議会議長、地区選出県議の連名。地域の基幹病院である同病院の救急医療体制の維持、医師の

確保・拡充、小児科や産婦人科の必要性など、地域医療の向上を求めています。

同じ日に市連合自治会も、同病院の新築移転などを求める署名（市民約24000人分と近隣市町村からの協力分）と、市と同様の要望書を県に提出しました。

【健康福祉部・健康課】



今年で建設40年目を迎えた下呂温泉病院診療本館

本巣市の馬淵さんが優勝 市特産品を使った料理コンテスト

市特産のブナシメジや飛騨牛をアピールしようと「ぶなしめじと飛騨牛を使ったピールに合うおつまみコンテスト」を開催し、8月27日に星雲会館で最終審査を行いました。

地産地消の推進と地元特産品の消費拡大を目的として、ピールに合う料理をコンセプトに開催。一時審査を通過した8人が最終審査に臨みました。山田市長ら5人が味や見栄えを審査した結果、本巣市から参加した馬淵亜希さんの、「飛騨牛ロール」が1位に輝きました（丸写真）。

馬淵さんの「飛騨牛ロール」は、刻んだブナシメジとエリンギをニンニクと塩コショウで味付けしていたため、砂糖としょうゆ、酒で甘辛く味をつけた飛騨牛で巻いて焼いたもの。食感の良さなどが高く評価されました。【農林部・地産地消担当】



最終審査では実際にその場で調理

3匹のカエルが目印

「健康げる21計画」ダイジェスト版を配布

今年3月に策定した「健康げる21計画」の内容を要約し、「ケロ蔵一家ものがたり」と題したダイジェスト版を発行しました（この広報紙と同時に自治会を通じて配布）。

「健康げる21計画」とは、市内の保健の現状を示すさまざまな数値からその課題を見出し、市民の皆さんが病気になる

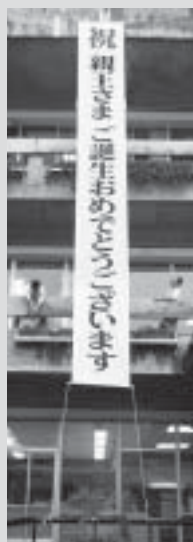


生活習慣を身に付け、健康で暮らす続けることを目的としたものです。ダイジェスト版では、カエルのキャラクターが分かりやすく健康な生活習慣の目安などを紹介。「日常生活における歩数を増やしましょう」など、9箇条の取り組み目標が挙げられています。家族みんなの健康づくりに活用ください。

【健康福祉部・健康課】

親王さま誕生をお祝い 全国植樹祭開催地としてメッセージ

9月6日に、秋篠宮妃紀子様がお男児（同12日に悠仁様と命名）をご出産されたことを受け、市では翌7日から2日間、市役所



と各振興事務所内に「ご誕生を祝う記帳所を設置しました（上写真）。市役所下呂庁舎と萩原庁舎では、

「祝 親王さまご誕生おめでとうございませう」と書かれた垂れ幕を掲示（右写真）。今年5月に天皇、皇后陛下が訪れ全国植樹祭が開催された地として、お祝いの気持ちを発信しました。

【総務部・総務課】

正確に、迅速に

トリアージ訓練を実施

市と下呂市医師会（近藤靖士会長）が、9月14日に金山リバーサイドスポーツセンターで、負傷者を重傷度に応じて選別する「トリアージ訓練」を実施しました。

訓練には、市内の医師・看護師・救急隊員など約130人が参加。トリアージの概念手法について説



明を受けた後、医療従事者3名、事務員2名の5名一組となつて模擬患者の診断を行いました。

参加者は、特殊メイクが施された模擬患者などから受傷原因、受傷状況などを聞き取り、患者の傷病名、重症度、呼吸数、脈拍数、血圧などを診断し、トリアージカードに必要な事項を記入。どこまで正確に記載されているかを訓練しました。

参加した看護師の一人は、「判断の基準をしつかり覚えていないとすばやい判断ができないので、難しかったです」訓練を振り返っていました。

【健康福祉部・健康課】

第61回国民体育大会
「のじぎく兵庫国体」
9月30日～10月10日
に出場します

【ソフトテニス成年女子】
今井里香（萩原町大ヶ洞）
【バレーボール少年男子】
内木優作（関商工高校）
【ホッケー少年女子】
中村有希（岐阜各務野高校）
【陸上少年女子共通 3000 m】
野村沙世（益田清風高校）
敬称略。高校生は校名、成人は住所地を掲載。

5/15～19に放送した岐阜新聞・岐阜放送「下呂市臨時支局」「ふるさと見つけ！温（あった）か下呂市」は、岐阜県から補助金を受けて実施しました。



馬瀬川に飛び込み、
川下りを楽しむ参加者

馬瀬で 去りゆく 夏惜しむ

馬瀬の自然を楽しもうと「森林 & 清流セラビー」が9月9、10日、馬瀬川上流などで行われました。NPO馬瀬川プロデュースが企画。名古屋市などから15人が参加して、ガイドの指導を受けながら、川の楽しみ方、川に潜む危険など学びました。

参加者は救命胴衣をつけ、沢登りや川の流れに身をまかせるなどして、馬瀬川を満喫しました。

馬瀬川花火大会が8月26日、馬瀬中切で行われ、約2万5千人が詰めかけました。

山あいを開く、大輪花火を楽しみながら、去りゆく夏を惜しましました。



爆音と共に天いっぱい
広がる飛騨一の尺玉花火

美味！「地産地消」 こんにゃくフルコース

金山の「道の温泉駅 かれん」で、「山ふぐ会席」と称した新メニューを10月1から始めます。9月15日には、野尻でこんにゃくを製造する曾我稔夫さん、節子さん夫妻らを招き、試食会が行われました。

山ふぐは、こんにゃくのこと。お披露目された会席は、前菜、焼物からデザートまでの全14品で、すべてにこんにゃくを使用。手間ひまかかった品々に、参加者から、「見た目もきれいでこんにゃくには見えない。それぞれ、味がしっかりしていておいしい」と感嘆の声が上がっていました。



山ふぐ会席のきっかけとなった曾我夫妻に、料理の説明をする長尾政司料理長（左）と桂川裕俊社長

『ハッスル、ハッスル』 下呂ミニバスケ5周年



母親らによるダンスパフォーマンスに子どもら大喜び、
下呂ミニバスケの保護者が余興でもてなしました。

9月2、3日、下呂市体育館などで、ミニバスケットボール交流大会が開かれ、県内外の7チームが参加しました。

2日夜にはホテル水明館で、ホストの下呂ミニバスケ創立5周年を祝い、交流レセプションが開かれ、参加チームの児童や、保護者ら210人が参加して、交流を深めました。



実りの秋 湯屋小で稲刈り

湯屋小学校 5 年生12人が 9 月11日、学校田の稲刈りをしました。総合学習の一環として、田植え、草取りなどをして管理してきました。

この日は地元の人の指導を受けながら、かまの扱い、結束の仕方などを教えてもらい、2 時間ほどで稲架（はさ）がけまでの作業をこなしました。11月には、全校児童でもちをつき、味わう予定。

バインダーにも触れ、稲刈りを楽しみました

初代チャンプは 「F C ヘラン」



プロ顔負けのゴール前のせめぎ合い。

市内の社会人サッカー愛好者が 9 月17日 飛騨川公園で、「第 1 回下呂カップ」を開き下呂地域の 4 チームが参加しました。

初代チャンプは「F C ヘラン」。今後は市内のチームに参加を呼びかけ、サッカーの輪を広げていく予定。

萩原で商工祭、盛大に！



趣向を凝らした店がいっぱい。大勢の市民でにぎわう萩原商店街

萩原の商店街で 9 月16日、商工祭が行われました。関係者が会社の取り組みを紹介したり、バザーをしたり、26店舗が祭りを盛り上げました。

特設ステージでは、羽根太鼓の演奏や、抽選会が行われ、時折、雨の降るあいにくの天候ながらも約 1,500 人の市民でにぎわいました。

09 鳥取全共に向け 生産者、手綱締める



飛騨牛の産地として、厳しいチェックを受ける候補牛

来年10月の「第 9 回全国和牛能力共進会鳥取県大会」（以下：全共）の県代表入りを目指す南飛騨和牛改良組合、下呂市全共出品対策委員会が 9 月14日、畜産センターで、候補牛のコンディションを確認、調教方法などを学ぶ研修会を開きました。

全共は 5 年に 1 度。前回の大会では、萩原地域から県下最多の出品がり、日本一に近など好成績を収めました。生産者は連覇を目指し、日々、調教に励んでいます。

図書だより



問い合わせ先 はぎわら図書館 52-4800 小坂図書館 62-3366
下呂市図書館 25-2489 金山図書館 32-2449
馬瀬図書館 47-2111

10月の絵本の読み聞かせ

10月14日(土) 14:00 ~ (星雲会館3階ロビー)
10月28日(土) 10:00 ~ (小坂山村開発センター)
10月28日(土) 14:00 ~ (下呂中央児童館)

主な新着図書

受命	帚木蓬生
希以子	諸田玲子
赤い指	東野圭吾
天唄歌い	坂東眞砂子
うらなり	小林信彦
黒い太陽	新堂冬樹
千秋の讃歌	落合信彦
あめふらし	長野まゆみ
刑事の墓場	首藤瓜於
温室デイズ	瀬尾まいこ
見えない貌	夏樹静子
美しい国へ	安倍晋三
警察裏物語	北芝健
老いらくの花	小沢昭一
絲的メイソウ	絲山秋子
老いの超え方	吉本隆明
船泊まりまで	片山恭一

夜をゆく飛行機 角田光代
新・風に吹かれて 五木寛之
乱鴉(らんあ)の島 有栖川有栖
グーグル100%利用術 朝日新聞社
まほろ駅前多田便利軒 三浦しをん
子どもを伸ばす家族力 斎藤孝
子どもを伸ばすお手伝い 辰巳渚
杉浦日向子の食・道・楽 杉浦日向子
あやしうらしめしあなかなし 浅田次郎
働くママ&パパの子育て100の知恵

保育園を考える親の会
わが子が期待はずれの大人になってしまったとき
J・アダムス

お知らせ

小坂図書館が、小坂振興事務所2階に移転しました。
開館時間は
平日 8:30~17:15

今月の一冊

『いわいさんちへ
ようこそ!』

岩井俊雄 著

わが子がお風呂に長く入っていられるように、病院の待ち時間に遊べるようになど、試行錯誤して作ってきた手作りのおもちゃやオリジナルの遊びの数々。「何か父親としての魅力のあるところを生まれた子どもに見せたい。親と子がじっくり向き合った幸福な時間が本になりました。」

10月11日から10月20日まで

全国地域安全運動

スローガン『みんなでつくろう安心の街』

2あひ
110
ばん

下呂警察署
TEL52-0110



「安全で安心して暮らせる地域社会」の実現をめざして、全国地域安全運動が実施されます。

運動の重点

○子どもの犯罪被害防止

学校、PTA、防犯ボランティア団体等と協力して子どもの「見守り体制」を強化し、不審者情報を早期に警察等に通報しましょう。

○住宅を対象とする侵入犯罪の防止

外出時及び就寝時の施錠を励行すると共に、隣近所へ一言声をかけましょう。

○街頭におけるひたくり、性犯罪被害防止

特に女性、高齢者の方は、手荷物などの持ち方や通行する道路に気を配り、防犯ブザーの携帯などで、身を守りましょう。

○「振り込め詐欺」被害防止

知らない者からの突然のお金の支払いに関する電話は「振り込め詐欺ではないか」と疑い、すぐにお金を振り込まないよう家族全員で徹底しましょう。



この人



かねこ ひろし
金子 弘 さん

(66歳・小坂町大島)

平成10年から独学で水彩画を始め、4年後には第56回岐阜県美術展・県展賞を受賞。現在、県現代美術家協会会員。

「最初は、中学校時代に使っていた絵の具を引っ張り出してきて、段ボールをパレット代わりにしてました」と笑う金子さん。建設会社にお勤めのころ、定年退職をあと2年後に控え、なにか趣味になるものをと、独学で始めたのが水彩画だそうです。

「最初に描いていました。絵に奥行きを出すこと、岩肌の『表情』を出すことが難しいですね」と語る金子さんですが、巖立をモチーフにした作品で平成11年から3年連続で県美術展に入賞し、平成14年には同展の最優秀賞となる県展賞を受賞しました。さらに、今年行われた「第24回上野の森美術館大賞展」に応募した作品「巖立・太古の響き」が、1455点の応募作品の中から最終選考の11



絵筆を握るのは4畳ほどのアトリエ

点に残り、今年の4月から7月まで、東京をはじめ京都、福岡で行われた巡回展で、この作品が展示されました。「全国に巖立の素晴らしさを宣伝できてうれしい」と金子さん。巖立を描いた作品は15点ほどあるそうです。サイズも「上野の森」に応募した100号(130.3センチ×162センチ)から10号(45.5センチ×53センチ)まで大小さまざま。まだまだ描きたいところがあります」と紅葉の季節を心待ちにしていました。

初秋の癒やし

「こんな汚い仕事やってられるか」と腹を立ててしまった。今日はこの五の池小屋の、トイレのくみ取りの日なのだ。

この山小屋のトイレは環境に配慮して、し尿を垂れ流しにせず、タンクにくみ取ってヘリコプターでふもとに下ろしている。しかも、くみ取りはひしゃくを使つての人力が中心。重労働だ。

さらに、よりによって今日はスタッフが休暇に入っていて、自分一人で作業をしなければならぬ。仕事を始める前から僕はフリーズ状態である。気を取り直そうとコー

ヒーを入れ、小屋の前のベンチに座る。しばらくしてようやく顔を上げ、そして景色を眺めた。山は今日も静かであった。初秋、登山者

の姿は少なく、話し声も物音も聞こえない。コーヒーカップをテーブルに置く音さえも山々に響きわたる。おそらく1000人離れた場所からもこの音を聞くことができるだろう。そのくらい静かであった。

眼下には、夏に愛らしく咲いていた高山植物の花も消え、時折草たちが風になびいているだけ。ふとその瞬間、半ば投げやりだった当初の気持ちはいつしかどこかへ消し飛んでしまっていた。秋は心を落ち着かせる力があるようである。

(写真・文市川典司)



五の池小屋だより

くらあしの情報



一緒に農業しませんか 県農業大学校学生募集

受験希望者は、入学願書、高等学校調査書等を提出してください。

募集学科・人員 野菜果樹学科、畜産学科 30名程度

修業期間 2年

受験資格 平成19年3月までに高校卒業見込みの者、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた者

出願期間 12月6日～平成19年1月17日

試験期日と科目 平成19年1月24日、筆記及び面接

出願・問合先 岐阜県農業大学校（〒509 0241

可児市坂戸938）
0574・62・1226

JICA（国際協力機構） 海外ボランティア

JICAでは、世界の開発途上国で国づくりに貢献するボランティアを募集しております。次のとおり説明会を開催します。

日時 10月15日 40～69歳対象 10時30分～12時30分、20

～39歳対象 14時～16時

会場 高山市民文化会館

問合先 JICA中部

052・702・1391

ホームページ <http://www.jica.go.jp>

NHK学園生涯学習 通信講座受講者募集中

NHK学園では趣味・教養から語学・資格まで幅広いジャンルの講座をご用意しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

講座 俳句、短歌、書道、絵

手紙、水彩画、写真、エッセ

線 218）

イ、ハングル、中国語など
受講期間 3カ月～1年（講座により異なります）
受講申込 年中受付
問合・資料請求先 NHK学園（〒186・8001国立市富士見台2 36）
042・572・3151



走る県政バスで 日本昭和村へ

日時 10月27日

見学場所 平成記念公園「日本昭和村」、県警本部庁舎

集合場所 萩原町羽根 下呂

総合庁舎

定員 80人（多数の場合抽選）

参加費 無料（入園料、昼食代等は各自負担）

申込方法 往復はがきに申込者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所、下呂総合庁舎」を明記し、左記へ。

申込期限 10月13日必着

問合・申込先 飛騨振興局

振興課「走る県政バス」係

（〒506 8688）

0577・33・1111（内

線 218）

線 218）

線 218）

線 218）

線 218）

線 218）

行政相談週間です

10月16日～22日は

総務省では、国の役所や独立行政法人などの仕事についての苦情・要望等を受け付け、その解決や実現を進める“行政相談”を行っています。

10月16日～22日の1週間は、この行政相談について皆さんによく知っていただき、もっと利用していただくための“行政相談週間”です。

市では、5名の方が総務大臣から行政相談委員として委嘱されており、今月下表の日程で行政相談所を開設します。なお、委員の自宅や電話、はがきなどでいつでも相談は受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守られます。

相談委員（電話番号／住所）	相談所開設日時（場所）
二村 誠治（ 52-1844 / 萩原町西上田 1221 ）	10月17日 13時～16時（星雲会館）
石丸 力男（ 62-2750 / 小坂町大垣内 1815-1 ）	10月10日 13時～16時（健康ふれあいセンター） 10月16日 13時～15時（湯屋地区公民館）
中川 喜介（ 25-2748 / 幸田 1089 ）	10月16日 13時～16時（下呂福祉会館）
大島 晃司（ 33-2405 / 金山町金山 2081-1-9 ）	10月 5日 13時～16時（金山振興事務所）
林 年宏（ 47-2008 / 馬瀬中切 1030-2 ）	— 随時自宅受付

益田駅伝・ジュニア駅伝 参加チーム募集中

日時 11月26日 9時より小坂振興事務所前で開会式

コース 小坂振興事務所～濃

飛バス車庫（少ヶ野）の6区

間 22・8キロ

参加資格 益田駅伝 市内に

52・2900

在住または勤務する者で、学生は除く、ジュニア 市内の中学生（同一学校でチームを編成のこと）

申込期限 11月6日

申込・問合先 市体育協会事務局（教育委員会内）

52・2900



10月1日(日)
下呂温泉合掌村 10月公演「樋口涼二郎一座」30日まで。
10時～、14時～の2回公演。
☎ 25-2239

10月8日(日)
「御嶽マラソン大会」8時30分～、小坂振興事務所前をスタート。☎教育委員会スポーツ課

10月8日(日)
下呂市芸術協会主催「市民芸能祭」13時～、下呂市民会館で。日本舞踊など。入場無料。☎ 25-3731(安江)

10月12日(木)
「リスト音楽院の仲間たち・チェロとピアノ演奏会」19時～、星雲会館で。☎教育委員会社会教育課

10月15日(日)
「川上岳市民登山」8時～、☎教育委員会スポーツ課

10月15日(日)
「アムレスリングとふるさとフェスティバル」9時～、小坂スポーツランドで。☎小坂市民生活課

10月15日(日)
湯之島若宮会主催「フリーマーケット」10時～、湯之島YY広場で。☎ 25-2376(船坂)

10月15日(日)
「葉っぱのフレディ朗読会」13時～、星雲会館で。ベストセラー『葉っぱのフレディ』翻訳者のみらいなさん自身による朗読会ほか。入場無料。☎教育委員会社会教育課

10月21日(土)
ひまわり主催「不用衣料品の回収」9時～、金山市民会館で。衣料に困っている海外の人へ、家庭で不用となった衣料(洗濯済の物)を集めて送付。当日持込。送料1キロ100円。☎社協金山支部 33-2495
(次ページへつづく)

来年4月採用の 市立金山病院看護師 募集人数 若干名

資格 看護師の資格を有する

市営住宅の 入居者を募集

○公営住宅惣島団地2号
馬瀬惣島202番地1

希望日、住所、氏名、年齢
申込方法 往復はがきに参加
負担
参加料 無料(昼食代は各自
負担)
内容 小坂町落合の厳立や三
ツ滝などを、自然案内人のガイ
ドにより散策。
申込締切 10月17日必着
参加人数 参加人数を
記入し下記まで。
性別、電話番号、参加人数を
記入し下記まで。
申込締切 10月17日必着
森林散策ツアー
日時 11月12日9時～14時30
分(8時45分JR下呂駅集合)
内容 乗政の初矢峠、シダレ
栗自生地を自然案内人のガイ
ドにより散策。
参加料、申込方法は右記ツ
アと同じ
申込締切 10月27日必着
申込・問合先 飛騨振興局振
興課(〒506-8688)
0577-331111(内
線216) 両ツアーとも

申込・問合先 下呂温泉里山
あるき実行委員会(教育委員
会スポーツ課内)
52・2900

申込期限 10月20日
提出書類 履歴書、住民票
申込・問合先 教育委員会教
育総務課 52・2900

申込期限 11月8日
参加費 1日1000円
雇用期間 11月1日～平成19
年3月31日
採用条件 20～40歳(市内に
住所を有し、健康な方)
住所を有し、健康な方)
採用期間 11月1日～平成19
年3月31日

申込・問合先 建設部建設課
52・2000

申込・問合先 建設部建設課
52・2000

申込・問合先 建設部建設課
52・2000

下呂温泉里山あるき ツデーウォーキング大会

日時 11月18日、19日 9時
出発式

申込・問合先 金山病院事務
局 32・2121

市給食センターの 臨時調理員募集

募集人員 1名

勤務場所 下呂学校給食セン
ター(小川)

採用条件 20～40歳(市内に
住所を有し、健康な方)

雇用期間 11月1日～平成19
年3月31日

申込期限 10月20日
提出書類 履歴書、住民票

申込・問合先 教育委員会教
育総務課 52・2900

南飛騨の自然を巡る 自然案内人付き散策ツアー

飛騨の自然体験ツアー
日時 10月29日9時～14時30
分(8時45分JR下呂駅集合)
内容 小坂町落合の厳立や三
ツ滝などを、自然案内人のガイ
ドにより散策。
参加料 無料(昼食代は各自
負担)
申込方法 往復はがきに参加
負担
参加料 無料(昼食代は各自
負担)
内容 小坂町落合の厳立や三
ツ滝などを、自然案内人のガイ
ドにより散策。
申込締切 10月17日必着
参加人数 参加人数を
記入し下記まで。
性別、電話番号、参加人数を
記入し下記まで。
申込締切 10月17日必着
森林散策ツアー
日時 11月12日9時～14時30
分(8時45分JR下呂駅集合)
内容 乗政の初矢峠、シダレ
栗自生地を自然案内人のガイ
ドにより散策。
参加料、申込方法は右記ツ
アと同じ
申込締切 10月27日必着
申込・問合先 飛騨振興局振
興課(〒506-8688)
0577-331111(内
線216) 両ツアーとも



御嶽少年自然の家イベント案内

小学生以上の子とその家族、または一般の2人以上のグループで。イベント名、郵便番号・住所・氏名・年令・電話番号を明記の上、はがき、FAX、またはEメールでお申し込みください。

■そば打ち体験と胡桃大滝

日時: 11月4日(土)、5日(日)

申込期間: 10月2日～20日

参加費: 2,000円(1泊2食・そば打ち体験代別)

落差43m。原

生林の奥深くにある胡桃大滝までのハイキングで晩秋の御嶽を満喫。

〒509-3111 小坂町落合「御嶽少年自然の家」

62-3655 FAX 62-3659 ☎c27216@pref.gifu.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s27216/index.htm>





10月22日(日)
下呂温泉合掌村「秋の野点」
10時～。

10月22日(日)
「山之口川流域健康フェスタ」
10時～、南飛騨健康増進セ
ンターで。㊟萩原市民生活課

10月28日(土)
「ほっこり hoco hoco トーク
コンサート」19時～、星雲
会館で。「夢のかぼちゃ」が
出演。入場無料。㊟教育委員
会社会教育課

10月29日(日)
「南飛騨三輪8耐」8時30分
～、萩原町羽根の下呂総合庁
舎前で。㊟ 090-4255-8384
(小林)

10月29日(日)
「飛騨小坂滝ともみじまつり」
10時～、がんだて公園で。
㊟観光商工部観光課

10月29日(日)
「山之口川流域健康フェスタ」
10時～、南飛騨健康増進セ
ンター四季の家で。㊟萩原市
民生活課

10月29日(日)
ひとつぶのたね主催「絵本館
ボレポレハウス館長さんの講
演」13時～、下呂福祉会館で。
入場無料。㊟下呂教育局

11月2日(木)
「白雲座歌舞伎」14時～、門
和佐で。翌3日も15時より
開催。入場無料。㊟下呂教育
室

11月3日(金)
「小坂町文化祭」山村開発セ
ンターで。3日に展示、翌4
日に芸能の部。㊟小坂教育局

11月3日(金)
中部電力イベント「ふれあい
広場」10時～。金山町大船
渡の大船渡ダム管理所で。職
場公開やりサイクルバザーな
ど。㊟ 32-2888



11月から販売を開始 情報満載の県民手帳

暮らしに役立つ情報がつ
まった「平成19年版岐阜県民
手帳」を販売します。色は紺、
エンジ、グレー、サックスブ
ルー(淡水色)の4色。購入

■ 今月の市税 ■

市県民税第3期分

国民健康保険税 ...10月分

●納期限は10月31日です。

下呂市と岐阜県は、県税・市税の徴収強化
策として、共同徴収を連携して実施して
いきます。

県不妊相談センター れんげ交流会

子どもができない心の悩み
や不安をひとりでは抱え込んで
いませんか。皆でおしゃべり
をしながら話し合える仲間を
見つけませんか。
日時 10月24日 13時～16時
場所 県健康科学センター
(各務原市那加不動丘1-1)
内容 不妊相談員等による治
療や助成事業についての話、

を希望の方は、お近くの市
役所や各振興事務所の窓口で
お問い合わせください。
価格 480円(おつりの要
らないようご協力ください)
販売時期 11月1日から販売
開始の予定
なお、下呂総合庁舎(萩原
町羽根)でも購入できます。
問合先 企画部総合政策課
24・2222(内線252)

無料労働相談

10月7日 10時～16時
高山市民文化会館
社会保険労務士が、労働問題・
社会保険等の相談に乗ります。

福祉医療制度が 10月1日より改正

県福祉医療制度の見直しに
伴い、医療費の助成が変わり
ます。
入院時食事療養費助成 すべ
て廃止になります。
精神障害者手帳1・2級所持
者 外来・入院時の自己負担

少人数での気楽なおしゃべり
会、相談員との個別カウンセ
リング(希望者)
原則として予約制ですが、
当日の受付も可能。
申込先 県不妊相談センター
058・389・8258
☒c11223a@govt.pref.gifu.jp

額が助成されます。県内の医
療機関であれば受給者証の提
示で現金での支払いはなくな
ります。
同3級所持者 入院時自己負
担額の1/2の助成のみにな
ります。医療機関での支払方
法に変更はありません。

*精神障害者手帳の保持者
で、現在受給者証をお持ちで
ない方は、市民課で申請を行
うと、医療費の助成が受けら
れます。必要書類等は同課ま
でお問い合わせください。

父子家庭 県内の医療機関で
あれば受給者証の提示で現金
での支払いはなくなります。
重度心身障害者老人 新規取
得者は所得制限が適用されま
す。既に取得されている方は
2年間の据え置きがあり、2
年後からの適用となります。
問合先 市民部市民課
24・2222(内線114)

日にち	会 場
5日(木)	健康館
11日(水)	いきいきセンター
13日(金)	東公民館
25日(水)	いきいきセンター
27日(金)	東公民館

5日は「親子で遊ぼう」。
インストラクターによる親子
のふれあい遊びを予定。

子育て支援課 52・2900

おひさまはつす 10月開館日
開館時間 10時～11時30分

090・2681・8290(亀山)
問合先 金山町子育てサポート「ほ
えみ家族」

金山町子育て支援拠点施設
「ひなたぼっこ」からのお知らせ
通常開館日 月・金
10時～12時 祝日は休み
■ミニ運動会
10月23日 10時30分
室内で親子体操など、体を動か
して遊びます。

■落ち葉と木の実でアートしよう
10月24日・31日 10時
落ち葉に木の実を張ってプチ
アートを作ります。
問合先 金山町子育てサポート「ほ
えみ家族」



10月の 市民サロン (市長と語る日)

10～11月の市民サロンは、各地域で市政懇談会を開催予定のため、お休みします。

編集室から

萩原で、地域のためにとNPO法人サンはぎわらが誕生。会社経営などのノウハウを持ち、萩原を熱くを思う人たちは。取材を通して民間企業という顔よりも、郷土を愛しむ思いでいっぱい子どもたちを子どもらしく、個性豊かに育てたいという親心にあふれているのを感じました。南保育園民営化、成功へのカギは、そんな思いを見守られるか、支援できるのか。試されているのは、むしろ私たち市民なのかもしれません。保育園の一日を楽しそうに話し、集団生活でたくましく育っていく我が子。子守の大変さが身にしみる私にとっては頭が下がります。さて、取材先で、牛舎に猫を捨てられ困っていると聞きました。あまりに身勝手な話に、さみしい気持ちを覚えました。(サ)

下呂市役所	
下呂庁舎	24-2222
萩原庁舎	52-2000
小坂振興事務所	62-3111
金山振興事務所	32-2201
馬瀬振興事務所	47-2111
下呂市教育委員会	
(星雲会館内)	52-2900
下呂市消防本部	25-5119
クリーンセンター	26-3397

メンタルヘルス講座
うつ病を学ぶ講演会
日時 10月19日 14時
場所 下呂市民会館
内容 県精神保健福祉センターの医師による、うつ病の正しい理解と対処についての講演
申込・問合先 飛騨保健所下呂センター 健康増進担当
52・3111(内線355)

県司法書士会・県共催の多重債務出張相談会
日時 10月21日 13時
場所 高山市民文化会館
相談対応 司法書士、消費生活相談員
相談方法 面談による相談です(予約が必要)。電話相談は行いません。
予約・問合先 県司法書士会事務局
058・248・1715

おしらせ



松食い虫による被害木の伐倒を

市内、特に金山地域においては、松食い虫等の被害により立ち枯れした松が多くなっています。

集中豪雨や台風により、家の裏や道路沿いの枯れ松が倒れ、大きな事故や災害が発生する恐れがあります。山林所有者のみなさんには、こうした木の伐倒処理をお願いします。

なお、作業は専門の経験が必要とされますので、十分注意して行っていたかどうか、森林施業の専門業者等に依頼してください。

問合先 農林部林務課
52・2000(内線420)

遺言や大切な契約は公正証書で
10月1日～7日は
「公証週間」です。
高山公証役場
0577・32・4148

石綿救済法に基づく特別遺族給付金の請求

石綿暴露を原因とする中皮腫や肺がんなどで死亡した労働者のご遺族で、労災保険の遺族補償給付を受ける権利が時効により消滅した方に対し、特別遺族給付金を支給する制度が今年3月より施行されました。

この特別遺族給付金は、平成21年3月27日以降はその請求ができなくなりましたので、早めに請求されることをお勧めします。

問合先 岐阜労働局労災補償課
058・245・8105

岐阜県最低賃金が10月1日より改正

岐阜労働局では、県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を、10月1日から時間額675円(4円引き上げ)とするよう改正しました。

「岐阜県最低賃金」は、常用・臨時・パート・アルバイトなどといった雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用されます。

なお、最低賃金に反する労働契約は無効とされ、最低賃金額と同額の定めをしたものとみなされます。

詳しくは、左記までお尋ねください。

○岐阜労働局労働基準部賃金室
058・245・8104
○高山労働基準監督署(高山市花岡町3-6-6)
0577・32・1180

岐阜県立下呂温泉病院からのお知らせ

6月末日から麻酔科医が不在になっていることに、地域の皆様から不安の声が寄せられています。手術等の麻酔については麻酔科以外の医師で十分行うことができます(飛騨地区の病院には現在麻酔科医は常駐していません)。

また、岐阜大学病院等からも随時麻酔医が派遣されており、診療、手術等は従来どおり行えます。ご理解いただきますようお願いいたします。

1月から電子カルテを導入しておりますが、受付方法が分からない方は、受付機の前に常時職員がいますので、お気軽にお尋ねください。

下呂温泉病院長 大熊晟夫

こんには市長です。

てんもうかいかいそ
天網恢恢疎に
して漏らさず

『天網恢恢疎にして漏らさず』。これは中国の思想家・孟子の有名な言葉で、

「天の網の目は広大で粗いように見えるが、悪事は漏らさずに捕らえる。誰も見ていなくても天は見ている。悪いことをすればいつか必ず現れる」という意味です。

今回、岐阜県の裏金問題が発覚し、全国的に不名誉な注目を集めてしまいました。これは県民の行政に対する信頼を大きく失墜させることであり、行政の根幹を損なうものです。同じ行政機関として残

念な限りです。

梶原前知事をはじめ元幹部の方々も、永年にわたって尽力され数多くの功績を残されてきたわけですが、こういうことがあるとすべて台無しになってしまいます。まことに遺憾であり、公明正大なお金の管理がいかに大切なことであるかと、改めて身の引き締まる思いであります。

今回の9月定例議会において、何名かの市議の方から、下呂市は大丈夫か？というご質問をいただきました。合併して2年半、これまでを素直に振り返ってみても、すべての職員が「合併」という大きな転換期の中で、市のために毎日ひたすら頑張っており、

下呂市においてはそんな余地はまったくないと断言できません。

しかし、大切なのはこれからだと思えます。ニーチェ（19世紀のドイツの哲学者）の本に、「人生の山路を骨を折って登っている限りは、脚を折るようなことはめつたにない」という一節があります。これは、「危険が一番大きいのは人生の険路を登っているときではない。甘く見て楽な路を選び始めるときこそ危ない」ということです。

人間誰しも時がたつと慣れて気が緩むことがあります。そんなときが一番危ない。だからこそ、常に基本に立ち返



り、自らを戒めなければいけないと思います。今回の岐阜県の事件を「他山の石」として、下呂市においては市民から信頼される行政を目指してまいります。

“天網恢恢疎にして漏らさず”

下呂市長 山田良司



『下呂市民が燃えた2日間』

グラフ 第57回全国植樹祭

- 10月2日より発売 -

定価：1,000円
A4版、72ページ、
オールカラー

【取扱店】 小坂/ツタヤ、小坂新聞販売所 萩原/金森書店、なかの書店、マルヤ、むげん、川西新聞販売所、萩原新聞販売所、読売新聞萩原専売所 下呂/喜久屋書店、喜久屋ピア店、ゼロ下呂店、下呂新聞販売所、竹原新聞販売所、焼石新聞販売所、読売新聞下呂店 金山/佐藤書店、タイヨー新聞販売所、東村新聞販売所、読売新聞金山専売所

わたしたちのまちづくり

子育て支援編



杵淵さんから送られた絵本を整理する、山之口区のお父さん、お母さんたち



「ぶちクレヨンハウス」で、絵本を楽しむ親子と内木さん（中央）



上越教育大の学生と山之口の子もたち。宿題を見てもらったり、一緒に川遊びをしたりしました。



山之口子ども育成連絡会の活動拠点「ぶちクレヨンハウス」。空いた消防詰所を改装して、再利用しています。



ぶちクレヨンハウスのパソコンを使い、同会のホームページを見ながら、会の説明をする代表の内木孝之さん。（URL <http://www.yamanokuchi.net/>）

地域が子どもたちの育ちを支援する 山之口子ども育成連絡会

萩原町山之口地区には、地域が子どもを育てる風土が、今なお息づいています。これを組織化、区民が再認識することで、風化させまいと平成9年「山之口子ども育成連絡会」が立ち上げられました。

同会は、乳幼児・幼児学級や保育園保護者会、小中PTA、子ども会育成会など、子どもにかかわる団体により構成。互いが連携し、子育てを支援しています。

同会の活動拠点に、消防団再編で空いた消防詰所を父親らが改装し、「ぶちクレヨンハウス」として再利用。独立福祉法人の補助事業に再三挑み、充実した施設をつくり上げました。

立ち上げ後まもなく、上越教育大学の杵淵（きねふち）俊夫教授（当時）のグループが同会の取り組みに関心を寄せ、交流がスタート。学生のホームステイに区民が協力したり、子どもたちの夏休みの宿題を大学生が見てくれたり、よい関係を築いています。

ぶちクレヨンハウスには、同教授から寄贈された絵本など約2,000冊が収められ、母親や子ども、地元保育園などが、読み聞かせや読書に利用しています。ホームページを作成し、メーリングリストを使って子育て、地域、災害情報の発信も行っています。

代表の内木孝之さんは、「PTAのように活動内容がしっかりした団体と、この会のようなファジーな団体があって、それぞれの活動が結びつき、継続していくところに子育て支援の原点があると思っています。元気に育ってほしい願いは皆同じです。気負わず、あきらめず続けていきたいです。ぶちクレヨンハウスには、良い絵本がたくさんあるので、もっともっと利用してほしい」と話していました。

【問合先 内木 54-1731】